

製品名: C4b ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87065**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:193 kDa; Observed MW:193 kDa

抗原情報

遺伝子名	C4b
別名	CO4; CPAMD3
遺伝子 ID	100293534
SwissProt ID	P0C0L5
免疫原	ヒト C4b の組み換えタンパク質

背景

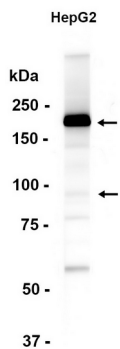
この遺伝子は、古典的活性化経路の一部である補体因子 4 の基本型をコードしています。このタンパク質は単鎖前駆体として発現

し、分泌前にタンパク質分解によって α 鎖、 β 鎖、 γ 鎖の三量体へと切断されます。この三量体は、抗原抗体複合体と他の補体成分との相互作用のための表面を提供します。 α 鎖が切断されると、局所炎症のメディエーターである C4 アナフィラトキシンが放出される可能性があります。このタンパク質の欠損は、全身性エリテマトーデスと関連しています。この遺伝子は、6 番染色体の主要組織適合遺伝子複合体 (MHC) クラス III 領域に局在します。この遺伝子クラスターには様々なハプロタイプが存在し、個人によってこの遺伝子のコピーが 1、2、または 3 つ存在する場合があります。さらに、この遺伝子は、イントロン 9 における 6.4 kb の内因性 HERV-K レトロウイルスの有無により、長型と短型の両方で存在します。この GeneID とそれに関連する RefSeq レコードは、ALT_REF_LOCI_7 にある C4B の 2 番目のコピーを表します。[RefSeq 提供、2011 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



C4b ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して HepG2 細胞抽出物をウェスタンブロット分析しました。